

### 今年も冬の恒例イベントが目白押し。出掛けてみませんか！

#### 第10回「クリーンコミュニケーションin大江&蟹江川」

日時：2月5日（日）午前9：00～（雨天決行）  
 集合場所：蟹江川・篠田橋（大嶽生コン工場駐車場）  
 集合時間：8：30（汚れてもよい服装、長靴、軍手）  
 問合せ先：美和かしの木会、  
 クリーンコミュニケーションin大江&蟹江川実行委員会  
 （事務局：TEL052-441-2831）



昨年は520名のボランティアが参加しました！



ゴミ拾いの後は、みんなで「おにぎり」と「トン汁」を食べよう！

#### 国府宮神社のはだか祭 （儼追神事：なおいしんじ）

日時：2月10日（金）午後  
 場所：尾張大國霊神社(国府宮)  
 稲沢市国府宮1-1-1  
 電話：0587-23-2121(代)



当事業所からも有志が参加します！

#### 冬の犬山健康フェスティバル 「犬山国際友好シティマラソン」

日時：2月12日（日）午前  
 場所：犬山市街地(犬山頭首工の横よりスタート)  
 参加申込は既に終了しています。



申し込みしていない人もぜひ応援に！

### 教えて！のーりんQ&A

皆さまからの質問をお待ちしています！

#### Q1：「賞味期限」と「消費期限」って、何がちがうの？

A1：どちらも飲食可能な期限を表したものです。牛乳や弁当などの製造日を含め5日以内で期限になる食品については「消費期限」で表示されます。缶詰やレトルトなど品質の劣化が緩やかな食品については「賞味期限」（品質保持期間）で表示されます。ただし、どちらも未開封であることが条件とされています。なお、塩や砂糖などの品質保持期間が長い食品については「賞味期限表示」が不要とされています。



#### 編集・発行

リフレッシュ濃尾用水・編集事務局 refresh\_noubi@tokai.nn-net.go.jp

紙面の内容に限らず、農業農村整備事業に興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

e-mailでもお待ちしています！

農林水産省 東海農政局 新濃尾農地防災事業所（しんのうびのうちぼうさいじぎょうしょ）  
 （〒491-0903 愛知県一宮市八幡5-1-14 TEL0586-47-7720 FAX0586-47-6851）

犬山支所（〒484-0085 愛知県犬山市大字犬山字西古券地先 TEL0568-62-6201）  
 羽島支所（〒501-6074 岐阜県羽島郡笠松町新町42 TEL058-218-2127）

#### 【ホームページアドレス】

新濃尾農地防災事業所：<http://www.tokai.maff.go.jp/nougyou/seibi/kensetu/sinnoubi/>  
 農林水産省：<http://www.maff.go.jp/> 東海農政局：<http://www.tokai.maff.go.jp/>

# リフレッシュ濃尾用水

【編集発行】  
 農林水産省東海農政局  
 新濃尾農地防災事業所  
 2006年1月 第10号

### Topics!

- 10月より開始している工事の進捗状況をお知らせします。
- 11月12日、一宮市内において「大江川クリーン作戦」が開催されました。
- 2月5日、美和町内において「クリーンコミュニケーションin大江&蟹江川」が開催されます。

## 犬山頭首工の補修工事が6年目を迎えました！

木曾川の河口からおよそ57kmのところ、岐阜県各務原市と愛知県犬山市をまたいで位置する「犬山頭首工」は、濃尾平野を潤す農業用水（宮田用水、木津用水、羽島用水：3つ合わせて濃尾用水といえます）を取り入れるために、農家からの申請に基づき、昭和30年代に農林水産省が築造した施設です。



犬山頭首工築造時のようす（愛知県より岐阜県側を望む）

濃尾用水を流すため約40年前に造ったこの犬山頭首工や用水路などを正常に機能させるために、農林水産省では、各水利施設の補修・改修を行う「新濃尾農地防災事業」を平成10年よりスタートしました。当事業所犬山支所では、たび重なる洪水などによって、その機能が低下し災害の危険性が増している犬山頭首工本体の補修工事を平成12年より行っています。

河川内の工事は、洪水の危険が少ない非出水期（10月～翌年5月）に行う必要があり、6年間の計画で岐阜県側から工事を開始しました。昨年10月より最終6年目の工事を行っており、今年5月には本体の補修工事が完了する予定です。



工事のようす（2年目）



ゲート（水門）の取替



表面コンクリートの補修



止水網矢板、管理橋の設置



護床ブロックの設置



右岸魚道の新設

# 10月より開始している今年度工事の進捗状況をお知らせします！

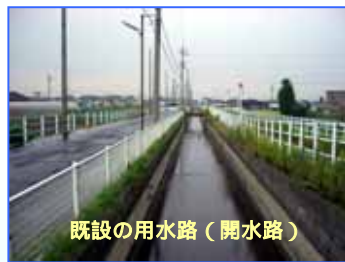
## 羽島だより

羽島用水路の工事は、ゴミの投棄や雑排水の流入などによる農業用水の水質悪化を防ぐため、今は開水路として流れている水路をパイプに置きかえて地中に埋めるものです。

現在、既設水路の取り壊しと土の掘削を終え、強化プラスチック製の新しいパイプの設置を行っているところです。パイプの設置後は、土と碎石で基礎を埋め戻す作業を行い、3月末の完成を目指します。

なお、今年度は、水圧を調整する水槽（徳田調圧施設）の建設工事を併せて行っており、こちらの工事は、基礎杭の設置と水槽の底となる部分のコンクリート打設を終え、現在、壁の部分の工事を行っています。

水路工事



既設の用水路（開水路）



新たにパイプを設置します



直径1.8mのパイプです

水槽工事



水槽の壁となる部品です



クレーンで設置します



水路からの流入部分です

## 羽島ものがたり

### 天保のききん

江戸時代、天保元年から農作物の収穫が悪くなりがちでしたが、特に天保四年（1833年）は、雨が降り続いて、夏から秋にかけて日光の差さない日が130日にもおよびました。

そのため、米は通常の4割くらいしか収穫出来ませんでした。以降、約5年間も不作が続く事になり、穀物の売買が無くなり、農民は米、アワ、ヒエ、ぬか、さらには木の実、木々の若芽、若葉や樹皮、草の根や自生のイモなど、何でも食べるという有様でした。

当時の笠松村では、過去にあったききん（天明のききん）の教訓を生かし、領主と有力な農民や商人達が、困っている人々におかゆを配ったり金銭を送ったりする、相互助け合いの動きがいくつか見られました。

<ふるさと笠松誌より>



## 地域の特産品 守口大根！

江戸時代に中国から日本に伝わり、

大阪の守口市で栽培が始まった細長〜い大根

「守口大根」は長さ1mから2m近くにまで成長し

ます。今では、全国の70%が濃尾平野で生産されて

おり、12月〜1月にかけてが収穫のピークとなっています。

扶桑町の守口大根漬物組合では、その年の漬物業者から

の注文量に合わせ、組合員に生産を依頼しています。

収穫された守口大根は、組合で約1年間塩漬けに

されたのち、漬物業者へと出荷されます。



出荷状況



## 第7回大江川クリーン作戦に参加しました！

11月12日（土）、一宮市内を流れる大江川（大江排水路）において開催された「大江川クリーン作戦（グラウンドワーカー宮実行委員会主催、当事業所等の後援）に東海農政局及び当事業所から職員約40名が参加しました。

毎年街の緑が秋の訪れと共に少し色づくこの時期に行われ、今年で7回目となるこの催しには、早朝より一般市民ら約800人が参加し、澄み切った秋晴れの下、実行委員長等の挨拶の後、参加者が5つのブロックに分れ、川底のゴミを拾ったり、沿道をほうきで掃いたりしました。



回収されたゴミは3トン超



最後に芋煮をいただきました

2月5日（日）には、美和町において清掃活動が実施される予定です。今回、参加を逃した方はぜひ参加してみてください！（詳しくは裏面を参照ください）

工事中

## 大江川だより

大江排水路（大江川）の工事は、周辺地域の市街化等に伴い、大雨の時の通水機能が低下している今の玉石積み水路を、より多くの水を流すことのできる水路断面に改修するものです。今年度は、約3.2km（稲沢市・天神橋〜一宮市・森本大橋までの間）を工事しています。

現在、水路の半断面（片側）について、既設の玉石護岸の取り壊し等を終え、ブロック積み護岸またはコンクリート護岸の設置、そして、底の部分にコンクリートの打設を行っています。

引き続き、仮廻し排水路を対岸に移設し、残り半断面の工事を行い、3月末の完成を目指します。



工事着手前の状況です



まず既設護岸を取り壊します



半断面ずつ工事をしています

